

ウルトラスリムフルサイズ ワイヤレス充電式キーボード

IC-BK23

取扱説明書

-1-

この度はiclever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読み頂いた後も大切に保管してください。

パッケージ内容

1 x ワイヤレスキーボード
1 x 充電ケーブル
1 x 取扱説明書

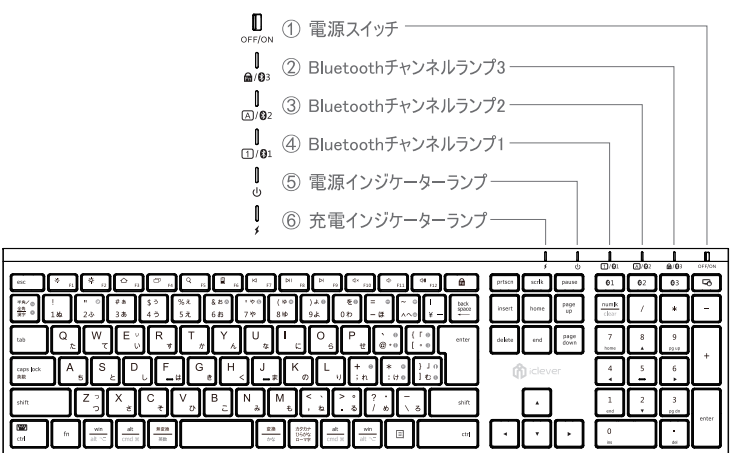
仕様

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.1
寸法	428x125x16.2mm
接続可能な距離	<10 m
スタンバイ時間	90 日
充電時間	< 2 時間
連続使用時間	90 時間
リチウム電池キャパシティー	280 mAh
電池寿命	3 年
キーの寿命	3百万回クリック
表面素材	ABS
裏面素材	ステンレス鋼


*周波数帯域: 2402 MHz~2480 MHz
*最大送信電力: 0 dBm

-1-

製品の概要



- 電源スイッチ
- Bluetoothチャンネルランプ3
- Bluetoothチャンネルランプ2
- Bluetoothチャンネルランプ1
- 電源インジケータランプ
- 充電インジケータランプ



- 充電ポート

① 電源スイッチ: 左につまみがある赤色のOFF状態から、緑色に変わる右方向へ切り替え (スライド) でONになります。

② Bluetooth 3インジケータランプ& Fnロックインジケータランプ:
a. Bluetooth 3インジケータランプ:
03 を5秒押すと、ランプが素早く点滅します。

b. Fnロックインジケータランプ:
Fnロックキーを単体で押すと、Fnロック機能の有効/無効を切り替えられます。Fnロックが有効になっている場合、ランプが緑で点灯し、F1~F12のキーを単体で押せばF1~F12機能が実行されます。

-2-

③ Bluetooth 2インジケータランプ&Caps Lockインジケータランプ:
a. Bluetooth 2インジケータランプ:
02 を5秒押すと、ランプが素早く点滅します。

b. Caps Lockインジケータランプ:
Caps Lockキーを単体で押すと、キャスロック機能のオンオフができ、小文字・大文字入力を切り替えます。キャスロック機能が有効になっている場合、キャスロックランプは緑色で点灯します。(Androidシステムの場合、キャスロックインジケータランプが点灯しないこともあります。)

④ Bluetooth 1インジケータランプ&Number lockインジケータランプ:
a. Bluetooth 1インジケータランプ:
01 を5秒押すと、ランプが素早く点滅します。

b. Number lockインジケータランプ:
numlkキーを単体で押すと、右側のテンキーのNumLock機能(数字入力)のオンオフができます。注: Mac OSでは、この機能は使用できません。

⑤ 電源インジケータランプ: 電源をオンにすると、ランプが3秒ほど点灯します。F6/ fn+F6を押すと、ランプが点滅し、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%の電池残量を示します。

⑥ 充電インジケータランプ: 充電中は赤色で点灯します。

⑦ 充電ポート

-3-

キー機能

下記の表には、各オペレーティングシステム用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	Android	Windows	iOS	Mac OS	Windows	Mac OS
直接押す	直接押す	直接押す	直接押す	直接押す	Fn+を押す	Fn+を押す
明るさアップ	明るさアップ (Windows10)	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	F1	F1
明るさダウン	明るさダウン (Windows10)	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	F2	F2
ホームスクリーン	ホームスクリーン	ウェブブラウザ	ホーム	ミッドコントロール	F3	F3
アプリの終了	アプリの終了	アプリの終了	アプリの終了	アプリの終了	F4	F4
検索	検索	検索	検索	検索	F5	F5
リターン	リターン	リターン	リターン	リターン	F6	F6
戻る	戻る	戻る	戻る	戻る	F7	F7
再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	F8	F8
曲送り	曲送り	曲送り	曲送り	曲送り	F9	F9
静音	静音	静音	静音	静音	F10	F10
ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	F11	F11
ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	F12	F12

-4-

特別キー	iOS	Android	Windows	Mac OS
01	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。
02	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。	ペーキング機能: このキーを5秒ほど押すと、ペーキングモードに入り、Bluetoothチャンネルランプが素早く青色で点滅します。
03	このキーを押すと、画面口の機能が実現します。	このキーを押すと、画面口の機能が実現します。	このキーを押すと、画面口の機能が実現します。	このキーを押すと、画面口の機能が実現します。
04	iOSの場合、「キーボードディスプレイ」として機能します。注: iOSのみ対応します。	このキーを単体で押すと、Fnロック機能が有効/無効になります。デフォルトでは、F1~F12を単体で押すと、アルファベット機能が実行されます。(例: 明るさ、音量等)。再度このキーを単体で押すと、Fnロック機能が有効になり、ランプが点灯します。Fnロック機能が有効になっている時、F1~F12を単体で押すと、F1~F12機能を実現できます。	このキーを単体で押すと、Fnロック機能が有効/無効になります。デフォルトでは、F1~F12を単体で押すと、アルファベット機能が実行されます。(例: 明るさ、音量等)。再度このキーを単体で押すと、Fnロック機能が有効になり、ランプが点灯します。Fnロック機能が有効になっている時、F1~F12を単体で押すと、F1~F12機能を実現できます。	このキーを単体で押すと、Fnロック機能が有効/無効になります。デフォルトでは、F1~F12を単体で押すと、アルファベット機能が実行されます。(例: 明るさ、音量等)。再度このキーを単体で押すと、Fnロック機能が有効になり、ランプが点灯します。Fnロック機能が有効になっている時、F1~F12を単体で押すと、F1~F12機能を実現できます。
05	「Fn」青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。	「Fn」青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。	「Fn」青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。	「Fn」青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。
06	Windowsの場合、「win」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「option」キーとして機能します。	Windowsの場合、「win」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「option」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「command」キーとして機能します。	Windowsの場合、「win」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「option」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「command」キーとして機能します。	Windowsの場合、「win」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「option」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「command」キーとして機能します。
07	Windows&Androidの場合、「numlk」キーとして機能します。Mac OSの場合、「numlk」キーとして機能します。	Windows&Androidの場合、「numlk」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「numlk」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「numlk」キーとして機能します。	Windows&Androidの場合、「numlk」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「numlk」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「numlk」キーとして機能します。	Windows&Androidの場合、「numlk」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「numlk」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「numlk」キーとして機能します。
08	Windows&Androidの場合、「無変換」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「変換」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「かな」キーとして機能します。	Windows&Androidの場合、「無変換」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「変換」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「かな」キーとして機能します。	Windows&Androidの場合、「無変換」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「変換」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「かな」キーとして機能します。	Windows&Androidの場合、「無変換」キーとして機能します。OS/Androidの場合、「変換」キーとして機能します。OS/Mac OSの場合、「かな」キーとして機能します。
09	Alt+このキーを押すと、カタカナ/ひらがな/ローマ字関を切り替えます。注: Windows 10のみ対応します。	Alt+このキーを押すと、カタカナ/ひらがな/ローマ字関を切り替えます。注: Windows 10のみ対応します。	Alt+このキーを押すと、カタカナ/ひらがな/ローマ字関を切り替えます。注: Windows 10のみ対応します。	Alt+このキーを押すと、カタカナ/ひらがな/ローマ字関を切り替えます。注: Windows 10のみ対応します。
10	F6/ fn+F6を押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%電池残量、2回は50%電池残量、3回は75%電池残量、4回は100%電池残量を示します。	F6/ fn+F6を押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%電池残量、2回は50%電池残量、3回は75%電池残量、4回は100%電池残量を示します。	F6/ fn+F6を押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%電池残量、2回は50%電池残量、3回は75%電池残量、4回は100%電池残量を示します。	F6/ fn+F6を押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%電池残量、2回は50%電池残量、3回は75%電池残量、4回は100%電池残量を示します。

-5-

ペアリング手順

1台目のデバイスのペアリング

ステップ1. 電源スイッチをオンにします。

ステップ2. 01 キーを5秒押すとチャンネル1のペアリングモードに入ります。デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。

ステップ3. 表示画面にて「iclever IC-BK23 Keyboard」を選択して接続します。

ステップ4. 接続されると、ステータスインジケータが青色で点灯します。

2台目のデバイスのペアリング

ステップ1. 02 キーを5秒押すとチャンネル2のペアリングモードに入ります。デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。

ステップ2. 表示画面にて「iclever IC-BK23 Keyboard」を選択して接続します。

ステップ3. 接続されると、ステータスインジケータが青色で点灯します。

3台目のデバイスのペアリング

ステップ1. 03 キーを5秒押すとチャンネル3のペアリングモードに入ります。デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。

ステップ2. 表示画面にて「iclever IC-BK23 Keyboard」を選択して接続します。

ステップ3. 接続されると、ステータスインジケータが青色で点灯します。

接続された3つのデバイスを切り替えるには?

04 / 05 / 06 のいずれを押すと切り替えます。

チャンネルの再設定をするにはどうしたら良いですか?

チャンネル1 (またはチャンネル2または3) をデバイス1とすでに接続していて、他のデバイスをチャンネル1 (またはチャンネル2または3) と接続したい場合、次の手順で操作してください。

-6-

ステップ1. 01 キーを5秒ほど押すとチャンネル1のペアリングモードに入ります。Bluetoothインジケータが青色に点滅し、デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。

ステップ2. 表示画面にて「iclever IC-BK23 Keyboard」を選択して接続します。

ステップ3. 接続されると、ステータスインジケータが青色で点灯します。

ご注意:

- 自動接続: キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。(接続デバイスのBluetooth機能をオンにしてください)
- ペアリングに失敗した場合は、デバイスからペアリング履歴を削除し、上記の手順を再度お試しください。

ペアリング手順

iOS 9 or above: Ctrl + Space
Mac OS: Ctrl + Space
Windows 7: Ctrl + Alt + Shift
Windows 10: Win + Space

注意: Android端末は機種ごとに切り替え方法が異なります。端末画面にて手動で言語を切り替えることをおすすめします。もしくは、下記の方法を試してみてください。
ctrl+space/shift+space/wins+space/caps lock

充電の説明

- 付属されるUSBケーブルを使って充電してください。片方をUSBチャージャーに接続して、もう片方をキーボードに接続してください (出力: DC 5V/200mA)。USBチャージャーは同梱されていません。
- 充電中、充電ランプが赤く点灯します。フル充電するまでは、約2時間程かかります。

-7-

重要事項—入力言語の設定

本製品は多国言語対応のため、使用する前に必ず言語を登録してください。

- iOSデバイスの場合
設定>一般>キーボード>キーボード>新しいキーボードを追加>使いたい言語を選択
- Samsung Androidデバイスの場合
設定>コントロール>言語と入力>Samsungキーボード>入力言語の選択>使いたい言語を選択
- Androidデバイスの場合
設定>言語とキーボード>物理キーボード>キーボードレイアウト設定>使いたい言語を選択
- Windowsデバイスの場合
コントロールパネル>時間・言語・地域>使いたい言語を選択

システム要求

- ▶ Windows 8、Windows 10のPC&Laptop (Bluetooth機能ありのもの)
- ▶ Mac (注: Mac miniとは互換性が悪く、接続できない、または一部機能が使用できないなどの問題が発生する可能性があります。)
- ▶ Android 6.0或いはそれ以後のシステム、Bluetooth HID profile機能付きなスマートフォン&タブレット
- ▶ iOS 13.0以降のiPhone&iPad

ご注意:
一部のBluetoothアダプタ、Samsung Smart TV、Nokia phones、Linuxデバイス、その他の不明な新しいAndroidデバイス、及び古いBluetoothバージョンのAndroidデバイスとは互換性がありません。

省エネモード

30分間操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。再起動するには、いずれかのキーを押して、3秒ほどお待ちください。

-8-

FAQ (よくある質問)


Q: 機器と接続できない。
以下のような手順に従って操作してください。
---お使いのデバイスがBluetooth機能がオンになっているかをご確認ください。
---キーボードIC-BK23とお使いのデバイスを30分程充電してください。
---お使いのBluetooth接続履歴を削除してください。
---お使いのデバイスのBluetoothをオフした後、再度オンにしてください。
---お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm)
---デバイスを再起動し、再度接続を行ってください。
---カスタマーサービスにお問い合わせください。

注: Bluetoothアダプタを介してキーボードと接続している場合、互換性の問題により一部のアダプタがキーボードと接続できない可能性があります。

Q: iclever Bluetooth デバイスが頻繁に切断される、または遅延が発生する。
iclever Bluetooth デバイスが切断または遅延が発生する場合は、以下の手順に従ってください。
---コンピュータで Bluetooth がオンであることを確認します。
---iclever製品がオンであることを確認します。
---icleverデバイスとコンピュータがお互いに近接していることを確認します。
---金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけます。
---以下のものから遠ざかるようにします:
---無線波を放出するデバイス: 電子レンジ、コードレス電話、ヘビーマニキュア、
---ワイヤレス スピーカー、ガレージドアオープナー、WiFi ルーターコンピュータの電源
---強い WiFi 信号
---金属または壁内の金属配線
---iclever Bluetooth 製品のバッテリーを確認します。バッテリー残量が少ないと、接続性と全体的な機能が悪影響を受ける場合があります。
---デバイスに取り外し可能なバッテリーが含まれている場合、デバイス内のバッテリーを取り外し、再度取り付けてみます。オペレーティングシステム (OS) が最新であることを確認します。
---別のコンピュータ上でお試しください。


-9-

Q: 下記のキーはiPhone&iPadでは機能しません。



等のキーはiPhone&iPadでは機能しません。

Q: MacBookでは一部のキーが機能しません。



等のキーはMacBookでは機能しません。

01 キーの「¥」はMacBookで使用できません。

注: MacBookでは表示された符号が入力したものと異なる場合、JISレイアウトを切り替えることを確認してください。あるいは、弊社のカスタマーサービスにお問い合わせ下さい。

Q: Windowsでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。
[Windowsのスタート]→[設定]→[簡単操作]→[キーボード]→[フィルターキー機能の使用]をオンにします。

Q: Macでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。
システム環境設定→アクセシビリティ→キーボード→ハードウェア→オプション「スロキーを有効にする」のチェックを外します。

Q: Macでは、表示された記号が入力したものと異なる場合、下記のように設定してください。
システム環境設定>キーボード>キーボードの種類を変更と進んでshiftキー隣のキーを押下し、JIS (日本語) を選択してキーボードを設定してください。

カスタマーサービス

Eメール: support@iclever.co.jp

-10-

-10-